

事例からケアの価値を考えてみよう — 事例研究のすすめ —

2019年5月12日（日）10時～11時30分

兵庫県立大学明石看護キャンパス 304

参加費：1,000円 定員：50名

臨床で看護実践を続けながら、院内研究に取り組むことはとても大変です。専門書や学会で見たり聞いたりするような大きなテーマを選択して研究したものの、いまひとつ実感のわかない結果に終わってしまった、という方もおられるのではないのでしょうか。

このセミナーでは、自分の身近にあるできごと、自分が普段から実践していることを見つめ直し、自分たちの看護ケアが持っている価値を明らかにするための看護研究についてお話します。

プログラム

開会挨拶 坂下玲子（兵庫県立大学臨床看護研究支援センター長）

10:00-11:30 セミナー 講師：小野博史

- ・実践したケアの価値を捉えるためのリフレクションの技法について
- ・事例を通したケアの意味の探索

ファシリテーター：濱上亜希子、脇口優希、渡邊里香

- ・実践したケアを知識へと高めるために（事例研究のすすめ）

11:30-12:00 個別相談（無料）

- ・講義の後、大学教員による個別相談を受けます。

臨床でお困りのことなど何でも承ります。（先着5組）

セミナーのお申込み

兵庫県立大学臨床看護研究支援センターのホームページに
アクセスしてください

セミナーお申込みフォーム <http://kango-kenkyu.org/seminarlist/>



アクセス

鉄道

JR山陽本線・山陽電鉄 明石駅
(タクシーで約6分、バスで約10分)

JR山陽本線 西明石駅
(タクシーで約10分)

バス

明石駅北側バス乗り場から
「がんセンター」方面のバスに乗り
「がんセンター」で下車



FAXでのお申し込み

インターネットからの申し込みが難しい方は、FAXをご利用ください
以下の申し込みフォームに必要事項をご記入いただき、078-925-0878 にお送りください

FAX番号 078-925-0878

FAX参加申し込みフォーム

ふりがな
お名前
ご所属
メール
電話
参加しようと思った理由 (必須ではありません)

※ご記入いただいた情報は、本セミナーの目的以外には使用いたしません

※FAX送信される際、おかけ間違いのないようご注意ください

お問い合わせ先: 兵庫県立大学臨床看護研究支援センター
mail: kango-kenkyu@cnas.u-hyogo.ac.jp